

大菩薩峠 (1966)

メディア 映画

ジャンル 時代劇 アクション

製作国 日本

色彩 B&W

時間 120分

初公開日 1966/02/25

【解説】

中里介山による未完の長編時代小説を原作として「霧の旗」の橋本忍が脚本を執筆し「血と砂」の岡本喜八がメガホンをとった時代劇。撮影は「大工太平記」の村井博、音楽は「五匹の紳士」の佐藤勝。仲代達也が主人公の机龍之介を不気味に演じきった。

大菩薩峠の頂上で机龍之介に斬られ命を落とした老人。孫娘のお松はたまたま通りかかった盗賊に助けられる。龍之介は奉納試合で対戦する宇津木文之丞の妻お浜から、試合でわざと負けてほしいと頼まれ彼女を抱くが、試合では文之丞を殺害してしまう。お浜と江戸に出奔した龍之介は、島田虎之助の道場で宇津木兵馬に出会う。彼こそ龍之介が殺害した文之丞の実の弟だった。

【クレジット】

監督 岡本喜八

製作 藤本真澄

原作 中里介山

脚本 橋本忍 Shinobu Hashimoto

撮影 村井博

美術 松山崇

編集 黒岩義民

音楽 佐藤勝

出演	三船敏郎	Toshiro Mifune	島田虎之助
	仲代達矢	Tatsuya Nakadai	机竜之助
	中谷一郎		宇津木文之丞
	加山雄三		宇津木兵馬
	伊吹新		岡田彌市
	久世竜		大橋訥庵
	久野征四郎		加藤主税
	宮部昭夫		土方歳三
	香川良介		机弾正
	佐々木孝丸		中村一心斎
	佐藤慶		芹沢鴨
	小川安三		与八
	新珠三千代		お浜
	西村晃		裏宿の七兵衛
	川口敦子		お絹
	大木正司		沖田総司
	滝恵一		兎島強介

中丸忠雄
長谷川弘
天本英世
田中邦衛
藤原釜足
内藤洋子
園千雅子
早川恭二
梅香ふみ子

近藤勇
斥候の青山
神尾主膳
やくざの浅吉
お松の祖父
お松
お梅
藤堂平助
お絹の家の下働き